



やらざあ

Vol.116

2016年8月号

ふみだそう、福祉でまちづくり

これからは地域づくりが重要です!

現在、65歳以上の人口は国民の約4人に1人。今後、ますます高齢化は進んでいきます。ご自分が高齢になった時、あなたは…家族は…どこで暮らしたいと思いますか？「人生の最期まで暮らせる地域」を作るための取組みが、今、始まろうとしています！



もしも…

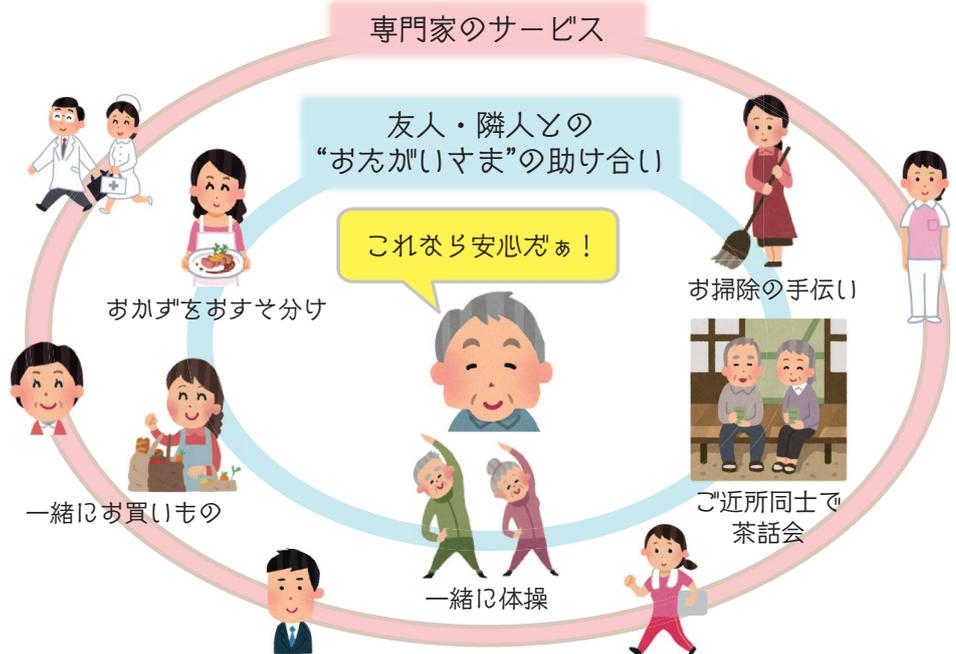
「支援や介護が必要になったら、友人・隣人との関係は希薄になってしまうんじゃないか…。介護保険サービス等の関係者しか家を訪ねてこないなんてことになってしまったら、今まで通り暮らしていけるのかなあ。」なんて心配ありませんか？



でもこんな地域だったら

“お互いさまの助け合い”の輪を広げていくことで、支援や介護が必要になっても地域の中でなじみの関係を続けることができます。

住み慣れた地域で“しあわせだなあ～”と言えるような暮らしを目指すために、茅野市社会福祉協議会がみなさんと一緒になって考えます！



次頁からはその取組みをご紹介します！

を一緒に考えます!



10人になりました。
区があります。地区担当職員が10人になっただけのように、行政とも協力しながら考えられる体制が出来ました。
どんな活動をしているのか、ご紹介します!

【役割】
しています
社活動に取り組んでいます

地域の福祉活動
への支援



ワークづくりを進めていきます

地域の

ワークづくり

ワークが大切

するためには、地域の中に協
です。
の役割についている方だけ繋が
せん。地域の中で生活するさま
け合うためにどうやって力を出
重要なのです。
ささえあいの組織、民間企業、
のみんなが力を合わせれば、色
せんか?
域を目指して、地区担当
取り組みます!

みんなでやらざあ!



金沢地区担当
今井

宮川地区担当
武澤



お気軽にお声
がけください!

《西部エリア》：☎82-1328

米沢地区担当
横内

ちの地区担当
田中

中大塩地区担当
原



《中部エリア》：☎82-0360

福祉活動への支援 ～地区コミュニティセンターとの連携～

地域生活支援系の地区担当職員は、地区コミュニティセンターと連携して地区社会福祉協議会の事務局を担っています。地域の事業や会議への参加、住民活動への支援等を通じて地域づくりをお手伝いしています。

実際の地域の取り組みの様子は 4ページでご紹介します。

例えば...



用語

地区コミュニティセンターとは?

地区コミュニティセンターは、各地区に1か所設置されている地域コミュニティ活動の拠点施設です。行政の出張所、地区公民館、図書館分室、地区こども館が併設されています。地域の諸団体（地区社会福祉協議会、区長会等）の事務局としての役割も担っています。



私たちが地域づくり

泉野地区担当
倉澤

豊平地区担当
戸田



玉川地区担当
湯田坂

《東部エリア》：☎82-1521

湖東地区担当
五味

北山地区担当
伊藤



《北部エリア》：☎77-3172

4月から地域生活支援系の地区担当職員が茅野市には小学校区を基準とした10の地区で1人が1つの地区を担当させている。これまで以上に地域のことをみなさんと一緒に。今回は地区担当職員が、どんな役割を持ち、

【地域生活支援系地区担当職員

- ① 高齢者の方を中心に訪問し
- ② 地域のみなさんと一緒に福

個別訪問



さらに!!

- ③ 地域のつながり・ネットワ



個人への支援 ～保健福祉サービスセンターとの連携～

地域生活支援系の地区担当職員は、各地区の保健福祉サービスセンターにいます。訪問や電話等で相談を受けた時には、行政や事業所の職員と連携しながら解決の道を探します。

例えば…



お弁当を利用したい



移動手段に困っている



ひとりですみしい

出かける場所がほしい



ボランティアへ参加したい



これからは 地域のネット

個人や地域の課題を解決力してくださる方が不可欠。地域のネットワークは地区れば良いという訳ではありません。さまざまな人や団体が、お互いを助け合うか一緒に考えることが住民、ボランティア、地域のNPO、社会福祉法人等…地域んなことが出来ると思いま“最期まで暮らせる”地職員がみなさんと一緒に

今こそ!! 地域力!

用語

保健福祉サービスセンターとは?

保健福祉サービスセンターは、中学校区に1か所設置されている地域（エリア）の保健・医療・福祉のサービス拠点です。行政・社協・事業所が連携し、生涯にわたった総合的な支援を行うための体制が整備されています。



地域のつながりと支えあいの活動を紹介します！！

地域生活支援係地区担当職員は、地区ごとの地域づくりのための指針「地域福祉行動計画」の策定や計画推進のための活動、各区・自治会等での福祉活動へ地域のみなさんと一緒に取り組ませていただいています。今回、3地区合同で行われている「地域福祉行動計画」に基づく取り組みと、上古田区で取り組まれた“支えあい活動”をご紹介します。

3地区合同あいさつ運動(玉川・豊平・泉野)

玉川・豊平・泉野は第2次地域福祉行動計画の取り組みとして、それぞれの地区で各小中学校、保育園、高校であいさつ運動を実施しています。

3地区では通学区区が同じ東部中学校区であることから、あいさつ運動を“3地区で一緒にやろう”という話になり、登校してくる生徒へ「おはよう!!」の挨拶や声かけをしています。生徒からも元気な挨拶が返ってきます。この3地区合同のあいさつ運動は“地域のつながりはあいさつから”を実践し、また“共通の課題であれば地区を超えても実践できる!”という『気づき』から生まれた取り組みと言えます。

東部中学校あいさつ運動の様子



それぞれの地区のあいさつ運動



ボランティアイベント活動紹介 上古田区「ひまわりの会」

上古田区では、毎年1回区民の自主的な協力をいただき開催しているボランティアイベント『さくらまつり』があります。

このイベントは8年前、区の都合で中止になっていた花見を、区民の「是非復活して欲しい」との声に、区に一切負担を掛けず自主的な協力をいただき見事復活させたイベントです。

それ以降、大震災を教訓に防災も絡め、炊き出し等も実施しています。

ボランティアイベントに防災的な取り組みを融合させ、ボランティア意識と防災意識の高揚が期待できる贅沢なイベントとなっています。



思えば8年前、何とか復活したいという思いだけで始まったイベントが、今ここに至っては、地域のつながり・支え合いという今本当に必要とされる仕組みを定着させたイベントになっていることに改めて区民のみなさんに感謝し、区民のみなさんと一緒に更なる前進につなげていきたいと思っています。

上古田区 ひまわりの会 代表 小尾定良



“社協会費”にご協力をいただき、 ありがとうございます



みなさんから寄せられた会費が、自分の地域の福祉活動を支えます

社協では「誰もが安心して豊かに暮らせる地域づくり」を目指して、毎年市民のみなさん、企業や団体のみなさんから多くの社協会費をいただいております。この社協会費は、地域福祉事業推進の貴重な財源として活用させていただいているほか、**市内10地区の地区社協に約2割を還元し、地域住民のみなさんの支え合いの活動に使わせていただいております。**市民のみなさんには社協会費の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

昨年度（平成27年度）にご協力をいただいた社協会費の総額は**9,842,172円**でした。

各地区の納入状況（平成27年度）

地区	金額	地区	金額
ちの	1,997,403円	宮川	1,878,272円
米沢	562,000円	豊平	1,035,700円
玉川	1,903,007円	泉野	402,590円
金沢	596,400円	湖東	554,100円
北山	555,900円	中大塩	355,800円

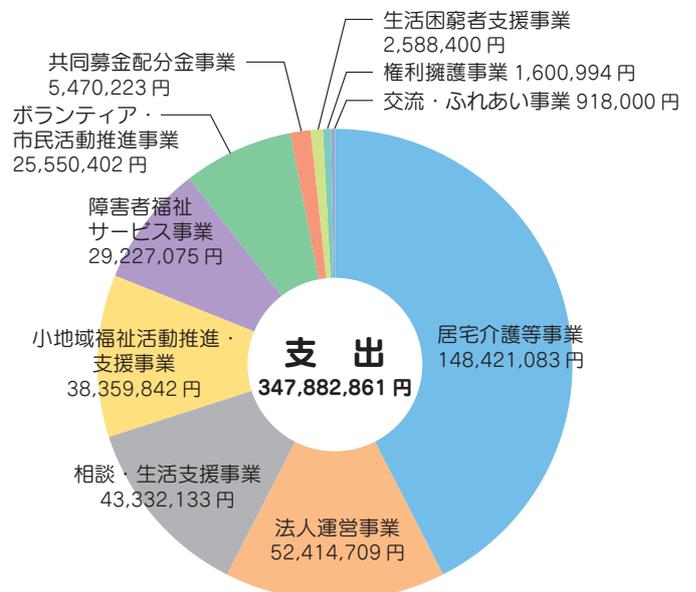
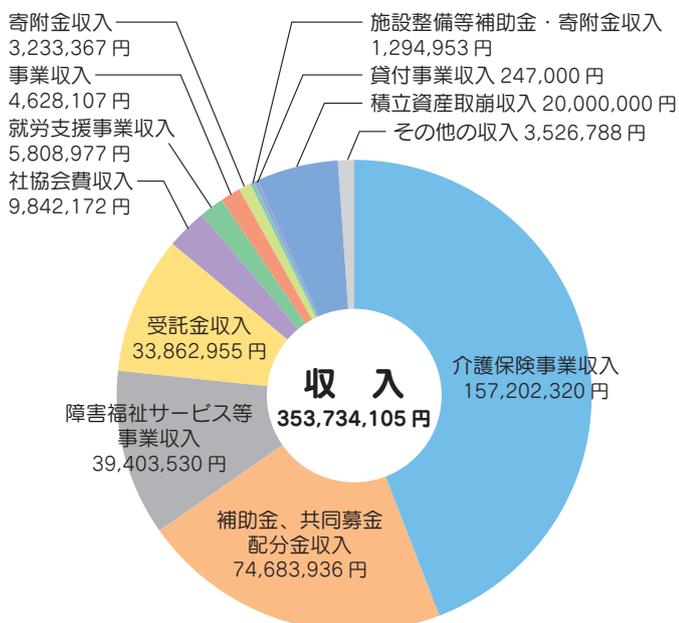
各地区社協への配分金（平成27年度）

地区	金額	地区	金額
ちの	397,081円	宮川	375,054円
米沢	112,000円	豊平	206,940円
玉川	380,201円	泉野	80,318円
金沢	119,280円	湖東	110,220円
北山	111,180円	中大塩	70,760円

社協会費は自分が暮らす地域をよりよい地域にするために、市民のみなさんが地域福祉推進の主体者（会員）として出し合うお金のことです。具体的に何か活動はできなくても会費の協力をすることが「自分の地域を自分でつくる」地域福祉活動を支えることにつながります。多くのみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

平成27年度茅野市社会福祉協議会 決算報告

平成27年度、茅野市社会福祉協議会では、市民一人ひとりを大切に、あらゆる生活課題の早期発見と解決に向け、総合的な支援や地域づくりが行えるように様々な事業に取り組みました。



家庭介護リフレッシュ事業

真田信繁が
待っています？

「いこいの集い」開催のお知らせ

日時：平成28年9月28日（水）



日々ご家庭で家族の介護をされているみなさんへお知らせです。
「いこいの集い」は、介護ならではの悩みや大変さを抱えているみなさん同士が胸の内の語り合い、明日も頑張ろうという活カアップや気分転換をしていただくためのリフレッシュ事業です。
今回の「いこいの集い」は、ドラマでも話題の上田市。上田城址公園の散策や真田大河ドラマ館を楽しんだ後、きのこ料理を満喫します。是非、ご参加いただき心と体のリフレッシュを図りましょう!!

- ❖ 集合場所：茅野市運動公園第一駐車場（バッティングセンター前）
- ❖ 集合時間：午前8時45分（出発9時00分）
- ❖ 対象：市内在住で、日常的にご家庭で介護をされている方
- ❖ 参加費：お一人様1,500円 当日集金いたします。
- ❖ 定員：40名
- ❖ 申込締切：9月9日（金）
- ❖ その他：1、参加申し込みをされた方には後日詳細を連絡いたします。
2、定員を超えた場合は、初めて参加される方を優先させていただきます。
3、当日、介護の必要なご家庭は、担当の介護支援専門員または事業所等へご相談ください。



お申し込み先・お問い合わせ先：茅野市社会福祉協議会 地域生活支援係(東部) 電話 82 - 1521

ホームヘルパーさん 急募!!

茅野市社会福祉協議会では、ホームヘルパーを募集しています。
65歳未満の方で、一緒に働いていただける方は、ぜひご連絡ください。

- 時給：1,100円～1,400円（処遇改善手当あり）
- 内容：訪問介護（茅野市内の各自宅）・身体介護・生活援助
☆直行直帰、短時間勤務可能
- 資格：介護福祉士、介護職員初任者研修終了者（ヘルパー2級）
普通自動車運転免許
- 連絡先：茅野市社会福祉協議会 総務・企画係 ☎73 - 4431



高原の青葉若葉が繁る木立に太陽の輝きがこぼれる山道で、小鳥の囀りに耳を傾けながら、薫風を吸う空気のうまさ。草原に群生する鮮やかなニッコウキスゲの美しさ。八ヶ岳を一望できる場所から眺める稜線の雄大さ。

大自然の穏やかな風景の私たちの街。しかしながら美しい自然も気象条件が変化すると豪雨、豪雷、台風が猛威をふるうし地球は地震を起こし噴火する。

4、5年前の夜、突如として茅野広報の「大雨警報」に驚いた。

私の住んでいる場所は諏訪東京理科大学の近くで小雨でした。

翌朝、蓼科山中心に豪雨で大災害のニュース。私はもし、ギリラ豪雨で「避難勧告」が出されていたらどう行動したか？ 暗闇で豪雨の中、土砂崩れがどこでおこるか、どの川が氾濫するか見当がつかない。自宅に居るべきか、第1避難所へ行くか、第2避難所へ行くか迷う。

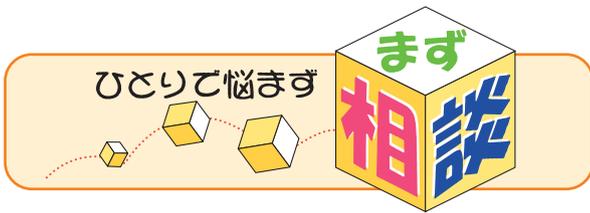
平成十八年七月に諏訪湖周辺中心に甚大な被害をもたらした豪雨災害から十年が経過。

私達の住んでいる地域は、山を背にした丘陵地帯や造成地など様々です。

今一度自分の住んでいる場所を確認してはいかがでしょうか。

大難は小難に、小難は無難に、備えあれば憂いなし。





人生には様々な悩みがあります。
「誰にも相談できない」
「どこに相談したらよいかわからない」
そんなときは、まず社協にお電話ください。

☎73-4431

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください。

(第3金曜日は年金相談もできます)

毎週金曜日 午前9時～正午

相談員：心配ごと相談員

心の悩み相談には、事前の予約が必要です。

(精神保健福祉士が対応)

会場：市役所議会棟1階(社会福祉協議会相談室)

結婚相談

結婚を望まれる方の相談

毎月第1・3土曜日 午後1時～午後4時

毎月第2・4金曜日 午後6時30分～午後8時30分

相談員：結婚相談員

会場：市役所議会棟1階和室

司法書士の法律相談(予約制)

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時

相談員：司法書士

会場：市役所議会棟1階(社会福祉協議会相談室)

福祉やボランティアの相談

ボランティアを始めたい方、
活動の中で困っている方の相談

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分

社協情報紙 **やらざあ** Vol.116

2016年8月号

発行/社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会

編集/やらざあ編集委員会

〒391-8501 茅野市塚原2-6-1

TEL (0266)73-4431

FAX (0266)73-8030

URL: <http://sharara.or.jp>

E-mail: support@sharara.or.jp

社協情報紙 **やらざあ** の発行にはみなさんの会費と共同募金が使われています。

読者の声

・これからも有用な社協情報の提供をお願いします。

(宮川 40代 男性)

・クイズ楽しくとりこんでいます。むずかしい所もありますが、とても楽しくやっています。これからもやりたいな。

(宮川 10代 女性)

・茅野市社協の事業と予算の中で、障がいのある方の居場所づくりや就労支援が明記されていて、とても良いことだと感じました。障がい者は弱い立場の人が多いため、できるかぎりの支援が必要だと思えます。

(茨城県 30代 男性)

・“やらざあ”は毎号楽しみに読ませていただいております。特に金田和尚のつぶやきは毎回「なるほど」と同感することが多く、自分を省みることができます。(湖東 70代 女性)

今回のクイズ

オリンピッククイズ



今年、ブラジルのリオデジャネイロで第31回オリンピック競技大会が開催されますが、初めてのオリンピックが開催された都市はどこでしょうか。

① ローマ

② ベローナ

③ アテネ



応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢(年代)、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあのご感想、つぶやきなど一言添えて社協までお送り下さい。ハガキや封書の他、ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り

8月18日(木)

前回のクイズの答え

③ ちの・宮川地区

当選者

飯田 亨さん(宮川) 田島昭雄さん(玉川)

藤森仁美さん(宮川)

当選された方には図書カードをお送りいたします。

たくさんのご応募

ありがとうございました。

